



御堂筋シンポジウム特集号

MIDOSUJI / NAGAHORI / REPORT 42

行：NPO 法人 御堂筋・長堀 21 世紀の会 / 発行人：成松孝 / 連絡先：TEL06-6241-0505 / mail：npong21@hyper.con.ne.jp



2015・9・18 御堂筋シンポジウム 御堂筋の未来とエリアマネジメント



学識経験者・行政・民間団体 いっしょに御堂筋再生を考えた



シンポジウム開催趣旨

NPO 法人御堂筋・長堀 21 世紀の会
理事長 成松 孝

この度は、シンポジウムへの多数の方々のご参集、誠にありがとうございました。

大阪の長期低落傾向が囁かれたして数十年、その傾向に歯止めが掛からぬばかりか、むしろ活性化は後退する一方です。

かつて大阪はニューヨーク、上海、ミラノのように国の経済を支える都市でした。それが今は東京一極集中、全ての中心が東京に移り、そこに大震災でも勃発すれば、日本はどうなるのでしょうか？

日本のリスクヘッジという意味でも、日本の政治都市、経済都市の二分化の重要性は、日本国家喫緊の課題です。

まずは大阪のポテンシャルを高め、大阪経済の活性化を図る必要があります。

大阪活性化の起爆剤の一つとなりうるのは、御堂筋を最大限に利活用することです。御堂筋は、産業軸として大阪の発展を支え続けてきた道です。

ここを思い切って「車の道から人の道へ」と転換することで、インバウンドそして企業誘致への道筋を切り開いていくことができると思います。

御堂筋の機能、景観形成、並びに沿道のエリアマネジメントはどうあるべきかを考え、日本のモデルロード創造への道筋をつくっていくために、

「御堂筋の未来とエリアマネジメント」をテーマとしたシンポジウムを開催いたしました。

これを機に、皆様と共にさらに学習を重ね、成果を出していきたいと念願しております。今後とも、御堂筋活性化へのご理解、ご協力、ご支援を宜しくお願い申し上げます。



ごあいさつ

シンポジウム実行委員会
委員長 阪本晃一郎

御堂筋シンポジウム開催に、多大のご尽力をいただいた関係者の皆様、並びにご来場の皆様に、厚く御礼を申し上げます。お陰さまで、シンポジウム開催は、大きな成果を収めることができました。

その成果の一つは、これまでバラバラに活動していた御堂筋沿道街づくり 3 団体が、連携の必要性を認識し、情報交換会をスタートさせたこと、二つは、先生方から緩やかな社会実験から始めてはどうか等と、次のステップへのヒントを頂いたこと、そしてもう一つ、関係各方面に我々の活動への理解を深めて頂いたことです。ここから御堂筋再生に向けた新しい一歩が始まる、そんな予感を感じております。

第 7 代大阪市長・関一氏が「都市・大改造計画」として拡幅した御堂筋は、完成から 78 年が経過し、その間、御堂筋は大阪の中心であり、シンボルであり続けました。都心の中心部をまっすぐ貫く、イチョウ並木が 4 列に並ぶ幅 44m、長さ 4km の御堂筋は、日本一、世界一のメインストリートではないでしょうか。

近年、御堂筋を取り巻く状況も大きく変わろうとしております。御堂筋周辺で都心居住や外国人観光客が増え、その一方で、自動車交通量は 40 年間で 4 割減少しました。そんな時代変化の中で、御堂筋のような道路をいかに活用していくかが、今後の日本の街づくりの大きなテーマとなります。

このシンポジウムが、御堂筋をはじめとする、日本のシンボルロードの活性化やエリアマネジメントの活動の一助になればと願っております。

御堂筋シンポジウム

開催日・場所：9月18日(金) ホテル日航大阪にて開催

主催(共催)：NPO 法人御堂筋・長堀 21 世紀の会
長堀・心斎橋タウンコミュニティ

協賛：(株)ホテル日航大阪 東急不動産(株) (株)大丸松坂屋百貨店
東西土地建物

後援：国土交通省近畿地方整備局 大阪府 大阪市 大阪商工会議所
大阪市立大学 京都大学経営管理大学院



シンポジウム実行委員会の方々に、シンポジウム開催の舞台裏 お聞きしました

成功だった。だが課題も残る

政策委員長 高瀬孝司さん・談
(株)ジオ・アカマツ 顧問



総じて、非常に良いシンポジウムだったと思います。専門分野では日本でトップクラスの先生方、行政、関係諸団体が揃い、208名という大勢の参加者が集い、何より、御堂筋沿道街づくり3団体が一堂に会し、単に御堂筋の姿形の議論だけでなく、御堂筋を中心とした大阪活性化に協働していこうという認識を共有できた、これらの点でシンポジウムの本来の目的は、大成功といえる。

ところが、会の政策委員長という立場から分析すると、ちょっと手放しで喜んではいけない一面があります。会員企業の約4割がシンポジウムに参加された(45社/115社)んだから、これはまずまずとして、シンポジウムには、エリマネの受け皿の中心になってもらう御堂筋沿道の関係会員にどれだけ集まってもらうかという、もう一つの重要な課題があった。

この会は33年の歴史といい、実績といい、申し分のない街づくり組織である。さらに、異業種集団だから多種多様な能力が集まり、会員企業もエリア内とエリア外に分布している、これは会の魅力の要因であるが、このために若干、体質がぜい弱な面がある。

そこで、シンポジウムの総括に戻ると、当会の活動エリアにある御堂筋(博労町・周防町間)沿道企業は地権者33社、内会員は14社。営業者は33社、内会員は18社。沿道の会員32社の内、シンポジウム参加は6社だけ。シンポジウムのテーマを考えると、この点はきちんと総括しておく必要がある。

エリマネ団体の認定を受ける大きなメリットは、街づくり団体の体質強化につながり、活動の長期的継続を可能にすることです。それが巡り巡ってこのエリアのビジネスバリューを上げ、このエリアでの事業活動の利益享受をもたらす、しいては大阪全体の活性化に寄与できるのです。

御堂筋を中心にこのエリアのブランド化を図るためには、エリマネ制度の活用が不可欠。その認定を受けるに足る体質強化を図り、我々の活動を長期的に持続する必要があります。粘り強い活動をするために、エリアの内外を問わず、政策委員としては、もっともっと、沿道の地権者・商業者会員の方々に、エリマネ認定について関心を持って頂きたいですね。

御堂筋沿道街づくり団体と もう一度

副理事長 森浦 徹
(株)森浦商会



私は、イベント部会長として、シンポジウム実行委員に加わりました。その関係で、会場となる「ホテル日航大阪」さんとの交渉を担当しました。

当初の予定では、参加人員150位と踏んで交渉に入りましたが、180人、200人、230人と、どんどん参加申込者が増え、その度に会場のレイアウトを変更、シビアな予算の中で収まるように、いろいろお知恵を拝借し、本当にお世話になりました。

ホテル日航大阪さんは、当会の古い会員さんということもあり、私も、随分ご無理をお願いしましたが、ご協力いただいたお陰で、シンポジウムは大成功でした。会場が、「ホテル日航」だったことも、200人を超える盛会の要因の一つになったと思います。足場が良い、都心の一流ホテルですから。

このシンポジウムは、関係各方面の関心を御堂筋に集め、御堂筋沿道の街づくり3団体が、初めて同じテーブルで語り合ったことは、大きな成果です。この機運が冷めないうちにもう一度、3団体でシンポジウムをやる必要があると思います。あれほど大きな規模でなくても、半年以内に開催してはどうでしょうか。



会場となった
ホテル日航
大阪 4F
孔雀の間

講師の先生方



小林重敬 先生	川田均 局長	御手洗潤 先生	嘉名光市 先生
------------	-----------	------------	------------

基調講演●小林重敬(横浜国立大学名誉教授)
 特別講演●川田均(大阪市都市計画局長)
 コーディネーター●嘉名光市(大阪市立大学大学院准教授)
 パネラー●御手洗潤(京都大学経営管理大学院特定教授)
 ・川田均(大阪市都市計画局長)
 ・御堂筋街づくりネットワーク・池永寛明
 ・ミナミまち育てネットワーク・西川貴彦
 ・NPO 法人御堂筋・長堀 21世紀の会・忽那裕樹

シンポジウム実行委員会の方々に、シンポジウム開催の舞台裏 お聞きしました

御堂筋シンポジウムを終えて感じたこと



専務理事
小松 茂樹
 株式会社 竹中工務店

総合司会を担当した小松さん

2005年に当会が『御堂筋「みち」の再生計画』を作成し提言活動を始めて10年が経過し、大阪市もようやく御堂筋の再生に本腰を入れようとしているこの時期に、成松理事長が当会主催で「御堂筋シンポジウム」をしようと発案しました。そのとき、タイミングは非常にいいなと思いつつも、予算がない中で、果たして成功するだろうか、と不安がよぎったのが本音です。

しかし、実行委員会を立上げ、具体的企画を練っていく経過のなかで、このシンポジウムを成功させ、次の活動のステップアップに必ず繋げて御堂筋の再生実現の追い風にしたい、という思いが日に日に強くなりました。

当然、実行委員会メンバー全員が同じ思いを持つこととなり、それぞれの役割分担をスケジュールに追われながら120%のパワーをかけて準備したと自負しています。

そしてその思いが、当会役員や事務局員、会員の皆さんにも伝わり、当会からは会員企業45社・77名が参加し、総参加者208名の大盛会のシンポジウムとなったと思います。

今後、この実績報告を大いに活用して御堂筋再生実現に向け、積極的に活動できるものと、確信しております。

構想から1年。約半年の準備期間をかけました。

当会活動に加わって

最初の仕事がシンポジウム実行委員でした



街づくり部会
村岡健一郎
 株式会社 大林組

私はこの4月より初めての大阪勤務となりました。その中で御堂筋・長堀21世紀の会の街づくり部会に参加することとなり、「御堂筋シンポジウム」の実行委員会での仕事が、私の最初の活動となりました。

シンポジウムに向けた準備と、当日の会場設営・進行のサポートをすることが今回の私の担当で、具体的には、講師の先生やパネラーの方の当日の段取りや、進行に合わせた机や椅子のレイアウトの検討、実行委員会や当日協力予定のメンバーの方に計画を理解していただけるように努めました。

過去に、同じような説明会の準備・進行の経験はありましたので、今回のシンポジウムも進行をイメージし細かい計画を立てることはできました。面識の浅いメンバーと円滑な進行ができるか、不安に思っていたのですが、実際は多くの方々から献身的なご協力をいただき、無事終了することができました。ご協力頂いた方々には感謝の気持ちで一杯です。御堂筋シンポジウムも当初の予想以上の参加希望者があり、大勢の参加者に有意義な時間を過ごしてもらったのでは、と考えております。

これまで、大阪以外でもまちづくりの活動に携わってきましたが、民間の方も行政の方も大阪の街づくりに参加する方々は、現状に満足せず「この街を何とかしたい」という共通認識があるように感じています。御堂筋シンポジウムの成功も、そのような方々の熱意に助けられたと感じています。このような熱意が街を変えていく原動力となるのではないのでしょうか。今回のシンポジウムがそのきっかけとなってくれることを期待しています。

特報!



小河さん

元・大阪府副知事の小河さん、当会の顧問に

今年7月まで、大阪府副知事の小河保之さんが、当会の顧問としてご就任頂くことになりました。小河さんは、京都大学交通土木工学科卒業、1969年(昭和44年)4月大阪府入庁。数々の要職を経て、2007年から大阪府副知事に。そして7月23日に、任期満了で副知事を退任されました。小河さんは、大阪市のお生まれ。心齋橋・長堀周辺や御堂筋を庭のように過ごされた大阪人。楽しいエピソードが聞けそうです。後日の取材記事をお楽しみに。

新入会員さん紹介

7月、8月、9月ご入会会員様

■ **ヴァイタル・インフォメーション(株)大阪本部**

代表者: 常務取締役 橋爪 信
所在地: 中央区南船場2-6-28
ユタカビル

紹介者: 嶽下勇治税理士事務所 嶽下勇治
(株)ヴィクトワール 永井俊行

■ **光亜興産株式会社**

代表者: 川村 光代
所在地: 門真市末広町43番1号
紹介者: (株)ジオ・アカマツ 高瀬孝司

■ **(株)リックコミュニケーションズ**

代表者: 代表取締役 田淵 公一
所在地: 淀川区西中島6-6-17
RIC 1st 3F

紹介者: (株)ジオ・アカマツ 高瀬孝司
【個人会員】

■ **会員名 北原 早津潔(さつき)**

勤務先: 北原社会保険労務士事務所
所在地: 豊中市本町9-8-56
紹介者: (株)ヴィクトワール 永井俊行



清掃時に、目安箱を設置します

今年7月、清掃活動は31周年を迎え、日本経済新聞「関西 View」で取り上げられました。

今後の活動について、会員の方々から広くご意見をお聞きしたいので、清掃時の集合場所に、目安箱を置くことにしました。

表立って言えない辛口ご意見も匿名OKです。お気軽に、ご意見をお聞かせください。

一会員一社、紹介キャンペーン・実施中 ● 現在会員数115社。目標 150社です。

■ **環境美化部会**

4月のフリーディスカッションで話し合われた「自転車走行問題」に関する取り締まり強化の要望を書面にし、9月7日、南警察署に提出しました。今警察は中国人旅行のバス問題で、大変そうです。

■ **イベント部会**

ジョイフルに代わる11月29日(日曜日)開催の「オータムパーティ(大阪府)」への参加を中止しました。

■ **会員拡大委員会**

7月の定例会で、会員増強へのご意見をたくさんいただきました。入会勧誘や取引先など関係企業への声かけ、入会メリットをPRするなど参考に活動に役立てます。

■ **「提案コンテスト」で若い人の参加を促そう**

事業創出を議論したり、街づくり活動に参加を促す方法として「提案コンテスト」を実施している団体がある。会の活性化や若い人の参加を促す方法として、検討してはどうかと、忽那さんから提案。検討したいと理事長。

写真は8月4日のビアパーティ・・・年に2回は子どもに帰ろう



ワサビを食べたのだ～れた!



2015年 忘年会

12月2日(水) 18:30
場所・・・湖月
会費:3000円
(実費 4500円)
会員有志による、他所では見られないサプライズアトラクションあり。
ぜひご出席を!